

国語 第5学年 物語の全体像を想像し、考えたことを伝え合おう 検討会の想定問答

指摘 1: ねらいが曖昧ではないか。この単元で何を身に付けさせたいのか。

返し: 中心はC(1)エ。人物像や物語全体を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりすること。始めと終わりの綾の思いの違い、変化のきっかけ、題名の意味の三つで物語全体を捉えさせる。合わせて(1)クとC(1)カを評価する。

指摘 2: 評価規準は何か。どこで見るのか。

返し: 3観点で書いた。文末は国立教育政策研究所の参考資料に合わせ、知識・技能と思考・判断・表現は「～している」、態度は「～しようとしている」。知識・技能①は第3時の表とノート、思考・判断・表現①は第4時のノートと第5時の文章、②は第6時の付箋と振り返り、態度①は第1時の観察と第6時の文章の見直し・振り返りで見る。

指摘 3: 言語活動は何か。

返し: C(2)イ「詩や物語、伝記などを読み、内容を説明したり、自分の生き方などについて考えたことを伝え合ったりする活動」。物語全体についての考えを文章にまとめ、第6時に読み合う。

指摘 4: 物語の全体をつかむとは、何をするのか。場面ごとに読むのと何が違うのか。

返し: 場面ごとの気持ちを順に追うのは、第3学年及び第4学年のC(1)エ「場面の移り変わりと結び付けて」の学習。第5学年及び第6学年のC(1)エは物語全体を対象にするので、物語をひとまとまりとして、始めと終わりで何が変わったか、それが題名や表現とどう関わるかを捉えさせる。本時はその中心の時間に当たる。

指摘 5: 平和学習や道徳の授業になっていないか。

返し: 教訓を引き出す発問は置いていない。国語科で見るのは、叙述を基に綾の思いの変化を読んでいるか。道徳科との関連は第3の1(10)に「国語科の特質に応じて適切な指導をする」とあり、物語を叙述から読むことそのものが関連に当たる。教材の観点としては第3の3(2)カ「生命を尊重し、他人を思いやる心を育てるのに役立つこと」に当たる。

指摘 6: 戦争の描写がづらい子への配慮はどうするのか。

返し: 単元の前に、学年や管理職と配慮の要る子を確認する。資料館の場面は叙述の確かめにとどめ、写真などの資料は授業の中で足さない。感想を全体で発表させる時は、本人が話したいことだけにする。

指摘 7: 個に応じた指導はどうするのか。

返し: 書くのが苦手な子には、表の始めと終わりの欄だけを見比べさせ、まとめの文の型を示す。読むのが苦手な子には、始めと終わりの場面の叙述を書き入れたカードを渡す。早く書けた子には、くり返し出てくる言葉の効果を考えさせる。第3の1(9)の「困難さに応じた指導内容や指導方法の工夫」に当たる。

指摘 8: ICTは使わないのか。

返し: 二つの使い方を考えている。場面と綾の思いの表を共有の画面で作し、全員の書き込みを一度に見ること、第6時に文章を端末で読み合い、コメントを付け合うこと。第3の2(2)の「コンピュータや情報通信ネットワークを積極的に活用する機会」に当たる。広島の写真を子どもに検索させることは、配慮の理由からこの単元では行わない。

指摘 9: 教科書の手引きどおりでいいのか。

返し: 手引きは指導要領の指導事項に沿って作られているので、外す理由はない。この指導案は指導事項から組んであり、本時の問いを、始めと終わりの比べと題名の意味にしばったのが独自の所。教材は第3の3(1)の「言語活動が十分行われるよう教材を選定する」に沿い、C(2)イに合う。

指摘 10: 6時間で足りるのか。

返し: 6時間は光村図書出版の年間指導計画例の配当に合わせた。足りない時は、第2時の場面分けを宿題の音読と合わせて短くするか、年間指導計画の中で読むことの時数を調整する。並行読書は第3の1(6)に沿って学校図書館の時間と重ねれば、単元の時数を増やさずにできる。

指摘 11：発問が多すぎないか。

返し：本時の中心発問は『たずねびと』とは、だれのことだと思いますか』の一つ。始めと終わりを比べる発問と、変化のきっかけを問う発問は、中心発問に答えるための足場で、全体には中心発問だけを板書する。(1)クの表現の工夫は、第3の1(3)にあるとおり、思考・判断・表現に当たる事項の指導を通して扱う。

指摘 12：学習指導要領のどこに書いてあるのか。

返し：第2〔第5学年及び第6学年〕2内容の〔知識及び技能〕(1)クと(3)オ、〔思考力，判断力，表現力等〕C(1)イ・エ・カと(2)イ、学年の目標(2)(3)。原文は授業の設計図の「学習指導要領のどこに書いてあるか」の欄に載せた。

AIが作成した授業案です。授業での検証は未実施です。自校の教材・年間計画・学級の実態に合わせて確認してください。



Threads「三重でAI使うなら」(@mie_ai_katsuyo)
https://www.threads.com/@mie_ai_katsuyo

LINEオープンチャット
みえ先生ラボ

